



乳

Biweekly エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1

アテゾリズマブ+アルミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発)《PD-L1陽性、HER2陰性例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
テセントリク	840 mg/body	d1、15

アルミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1

アルミン懸濁型パクリタキセル(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1

アルミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

アルミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/m ²	d1

アルブミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/m ²	d1

エピルビシン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60~100 mg/m ²	d1
エンドキサン	600 mg/m ²	d1

エピルビシン+シクロホスファミド+フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4~6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60~100 mg/m ²	d1
エンドキサン	500 mg/m ²	d1
フルオロウラシル	500 mg/m ²	d1

エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1、8

エリブリン+ティーエスワン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陰性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	50~100 mg/body	d1~14→1週休薬
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1、8

エリ布林+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1、8

カペシタビン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	1657 mg/m ²	d1~14
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1

カペシタビン+トラスツズマブ《3週1コース》

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	2500 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+トラスツズマブ《4週1コース》

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	1657 mg/m ²	d1~21→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

クラシカルCMF(シクロホスファミド内服+メトレキサート+フルオロウラシル)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発)

投与スケジュール: 4週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサンP(内服)	体表面積<1.5m ² は2錠、 1.5m ² は3錠	d1~14
フルオロウラシル	600 mg/m ²	d1、8
メトレキサート	40 mg/m ²	d1、8

ゲムシタビン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8

ゲムシタビン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	d1、8
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1

ゲムシタビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ゲムシタビン+パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m ²	d1、8
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

ドキシソルビシン+エンドキサン

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
ドキシソルビシン	60 mg/m ²	d1

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60~100 mg/m ²	d1

ドセタキセル+シクロホスファミド

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
ドセタキセル	60~75 mg/m ²	d1

ドセタキセル+シクロホスファミド+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m ²	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ドセタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発、術前・術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60、75~100 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	5.4 mg/kg	d1

トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース (32~48コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ/エムタンシン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カドサイラ	3.6 mg/kg	d1

トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

パクリタキセル(毎週投与)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	60~80 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1

パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1

パクリタキセル+ベバシズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発) 《HER2陰性、化学療法未治療例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスタチン	10 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	90 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+ペルツズマブ+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1,8,15

パクリタキセル+ペルツズマブ+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1,8,15

ビンレルビン

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ロゼウス	25 mg/m ²	d1, 8

ビンレルビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1, 8, 15
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
ロゼウス	25 mg/m ²	d1, 8

ペルツズマブ+トラスツズマブ+エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m ²	d1, 8

ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降))	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降))	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量 mg/kg:【体重】あたりの量
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
 SCLC: 小細胞肺がん
 PD: 病勢進行